

# DIニュース

保存

NO.114 発行日 2010/8/27

第二中央病院薬剤課



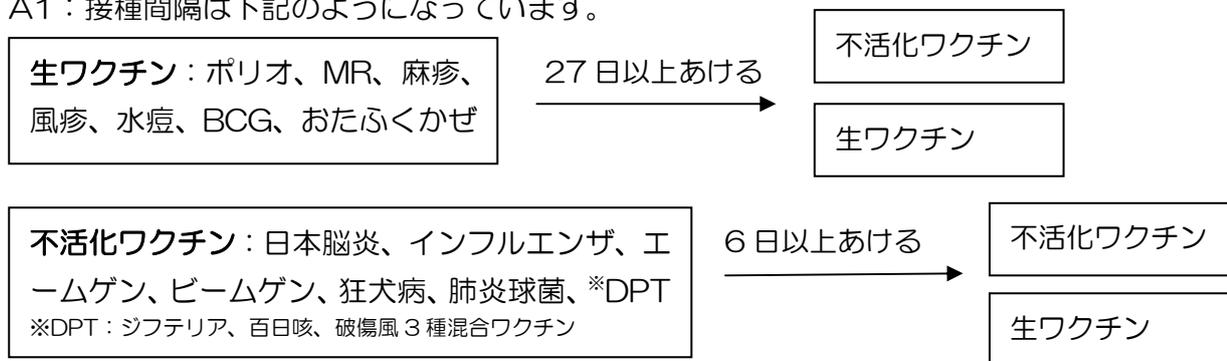
今月のトピック

## ワクチンに関する質問Q&A

外来患者さんから予防接種について様々な質問があり、薬剤課に問い合わせの電話がよくかかってきます。今月のトピックはワクチンに関する質問 Q&A です。

Q1：ワクチンの接種間隔を教えてください。

A1：接種間隔は下記のようになっています。



同じ種類のワクチンを複数回接種される場合は定められた接種間隔を守ってください。(各ワクチンの投与間隔は薬剤課に問い合わせ下さい。)

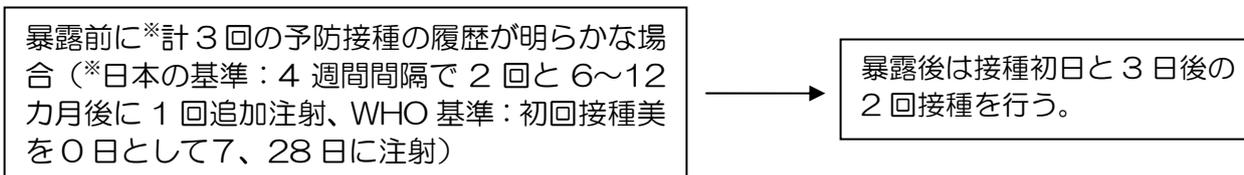
Q2：何らかの事情で上記のように間隔をあけられません。2種類以上のワクチンを同時に接種出来ますか？

A2：「2種類以上の予防接種を同時に同一接種対象者に対して行う同時接種は、医師が特に必要と認めた場合に行うことができる。」(予防接種ガイドライン 2009 年度版)

何度も外来に接種に来られるのが難しかったり、渡航日が迫っている方もありますよね。そんな場合、医師の同意があれば同時接種も可能です。海外では同時接種が一般的に行われています。ただし、接種部位は右手と左手など変えるようにして下さい。

Q3：狂犬病と狂犬病ワクチンについて教えてください。

A3：狂犬病は一度発症すると100%死亡する病気です。渡航先で犬など(犬の他にネコ、キツネなどが感染源動物としてあげられます。)に噛まれて感染した可能性がある場合は、出来るだけ早く暴露後ワクチンを接種します。



閲覧後、DIニュースのファイルに保管してください。

暴露前に予防接種はしたが、3 回未満であるor 予防接種を行っていない場合



暴露後は初回接種日を0日として、3、7、14、30、90日の6回接種を行う。

狂犬病ワクチンは現在製造元が1社しかなく配給困難な状況が続いていますが、ワクチンを受けられる明確な基準がないのが現状です。感染性動物との接触が避けられなかったり近くに医療機関がない地域に行かれる方を優先的に接種するよう、厚生労働省から通知されています。予防接種を希望される方には次の項目の聞き取って下さい。

・渡航先 ・渡航目的 ・滞在地域に医療機関があるかないか ・滞在期間

上の図からわかるように、もし感染の可能性がある場合、暴露前に計3回の予防接種をしていなければ計6回の暴露後接種を行う必要があります。渡航前に計3回の予防接種が困難な場合は、噛まれても予防接種が不十分であれば接種しない場合と同じであることを考慮すると、狂犬病ワクチンよりA型肝炎ワクチン（エームゲン）と破傷風トキソイドの予防接種をされる方がおすすめです。

Q4：今年のインフルエンザワクチンについて教えてください。

A4：去年は季節型と新型のワクチンを別々に接種されたと思いますが、今年は両方の株が同じバイアルに入っているのならば同時に接種する必要はありません。



## アザルフィジンENの臨床検査実施遵守のお願い

医薬品医療機器総合機構からサラソスルファピリジン（当院採用薬：アザルフィジン EN）について以下の通達が出されました。

サラソスルファピリジンの副作用として血液障害や肝機能障害等が知られており、添付文書の「重要な基本的注意」および「重大な副作用」において注意喚起されています。しかし最近の副作用報告において、添付文書にて注意喚起のあるタイミングで臨床検査等を実施しなかった為に重篤化したと思われる副作用症例が散見されています（「典型的な症例」参照）。本剤投与にあたっては、添付文書に記載されたタイミングで臨床検査を実施して下さい。

（症例1）50代関節リウマチの女性。本剤投与開始前、白血球数7600/mm<sup>3</sup>。本剤250mg投与開始後、9日目500mgに増量。投与開始36日目に発赤を伴う発疹が上腕、胸、背中に発現し、白血球数900/mm<sup>3</sup>（リンパ球84%）に減少。薬剤性無顆粒球症が疑われ、無菌室管理の入院となった。投与開始後症状発現まで、臨床検査は実施されていなかった。

（症例2）40代関節リウマチの男性。本剤投与開始前、白血球数6900/mm<sup>3</sup>。本剤1000mg投与開始後、43日目に発熱、咽頭痛が発現し、入院。入院時白血球数500/mm<sup>3</sup>であり、血液培養にてブドウ球菌が検出されたため敗血症と診断。なお、投与開始後症状発現まで、臨床検査は実施されていなかった。

臨床検査実施のタイミングですが、投与開始から最初の3ヶ月間は2週間に1度、次の3ヶ月間は4週間に1度、それ以降は3カ月に1度は少なくとも行って下さい。

回覧後、DIニュースのファイルに保管してください。